

指定管理者の管理運営に関する総括評価票

| | |
|-------------|-----------------------|
| 所 管 課 | 泉支所 地域振興課 |
| 評 価 対 象 期 間 | 平成31年4月1日 ~ 令和5年3月31日 |

I 指定概要

| | | |
|-----------|--|------------------------------------|
| 施設概要 | 名 称 | ふれあいセンターいずみ |
| | 所在地 | 八代市泉町下岳3296番地1 |
| | 設置目的 | 地域の観光産業と都市との交流活動の拠点として、地域経済活性化を図る。 |
| 指定管理者 | 名 称 | 株式会社いずみ |
| | 所在地 | 八代市泉町下岳3296番地1 |
| 指定管理業務の内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・センターの利用許可に関する業務 ・センターの施設及び設備の維持管理に関する業務 ・センター運営に関する事務のうち、市長のみの権限の属する事務を除く業務 | |
| 指 定 期 間 | 平成31年4月1日 ~ 令和6年3月31日 | 5年 |

II 利用状況

| | 令和4年度 (評価対象期間の最終年度) | 令和元年度 (評価対象期間の初年度) | 増減 ※評価対象期間の最終年度 と初年度との比較 |
|---------|------------------------|-----------------------|--------------------------------|
| 開 館 日 数 | 312 | 313 | ▲ 1 |
| 施設利用者数 | 26,398 | 31,415 | ▲ 5,017 |
| 施設稼働率 | 85.5 | 85.8 | ▲ 0 |
| 事業参加者数 | 26,398 | 31,415 | ▲ 5,017 |

III 収支状況 (評価対象期間全体) ※最終年度は入れない。

(単位：千円)

| | 予 算 | 決 算 | 効果額 | 備 考 |
|-----------|--------|--------|--------|-----|
| 収 入 | 43,694 | 43,959 | 265 | |
| 指定管理料 | 37,240 | 37,849 | 609 | |
| 利用料金 | 6,434 | 6,110 | -324 | |
| その他(雑収入) | 20 | 0 | -20 | |
| 支 出 | 34,783 | 34,955 | -172 | |
| 人件費 | 13,304 | 14,580 | -1,276 | |
| 修繕費 | 760 | 294 | 466 | |
| 備品購入費 | 0 | 0 | 0 | |
| 光熱水費 | 5,876 | 13,903 | -8,027 | |
| その他(委託料等) | 14,843 | 6,178 | 8,665 | |
| 収 支 | 8,911 | 9,004 | 93 | |

IV 評価結果

| 評価項目及び評価のポイント | 配点 | 評価レベル | 得点 |
|--|----|-------|------------|
| 1 当該公の施設の設置目的の達成に関する取組み | 40 | | 28 |
| (1) サービス向上の実現に向けた具体的な取組み | 20 | 3 | 12 |
| ①開館時間、休館日の運用 | | | |
| ②利用者数の状況 | | | |
| ③自主事業の実施状況 | | | |
| ④広報活動 | | | |
| (2) 利用者満足度 | 20 | 4 | 16 |
| ①意見・ニーズの把握、反映 | | | |
| ②適切な苦情対応 | | | |
| ③利用者への情報提供 | | | |
| [評価の理由] | | | |
| 施設の開館に関しては条例・協定を遵守するとともに、苦情等への適切な対応はもちろんのこと利用者のニーズを踏まえた泉町の四季折々の情報やイベント等を積極的に発信し、季節ごとの地元の旬の食材を使用した各種グルメフェアなどの自主事業を展開し利用者へのサービス向上に努めた。 | | | |
| 2 管理経費縮減に関する取組み | 14 | | 8.4 |
| (1) 経費節減のための工夫と効率的な運営の仕組み | 9 | 3 | 5.4 |
| ①会計処理 | | | |
| ②業務委託 | | | |
| ③経費削減の取組 | | | |
| (2) 収入の増加 | 5 | 3 | 3 |
| ①収入状況 | | | |
| [評価の理由] | | | |
| 会計処理は税理士に委託し、適正な経理を行っている。また、より安価である電力会社との契約を継続し、電気使用自動遠隔監視装置の設置、電球のLED化を実施する等省エネルギーの徹底を行うなど経費削減に努めた。収支状況については、新型コロナウイルス感染症の影響はあったものの、黒字となり企業努力がなされた。 | | | |
| 3 当該公の施設の管理を安定して行うために必要な取組み | 14 | | 9.6 |
| (1) 施設管理手法及び維持管理体制 | 6 | 4 | 4.8 |
| ①適正な人員配置 | | | |
| ②勤務者の教育・研修 | | | |
| ③施設・設備・備品の管理 | | | |
| (2) 平等利用、安全対策、危機管理体制など | 8 | 3 | 4.8 |
| ①緊急事態の対応 | | | |
| ②個人情報の保護 | | | |
| ③守秘義務 | | | |
| [評価の理由] | | | |
| 電気設備等の施設維持管理は専門業者に委託し、各種点検等も含め適正に行われた。また、人員の配置、施設の清掃や安全対策、文書管理等も適切に行っている。新型コロナウイルス感染症対策も引き続き積極的に行い、感染防止の徹底に努めた。 | | | |

| | | | | |
|-----|------------------------|---|---|------|
| 4 | その他の取組み | 32 | | 29.6 |
| | (1) 市民に親しまれる施設にする為の取組み | | | |
| | ①地域との連携 | 12 | 4 | 9.6 |
| | ②他の市民利用施設との連携 | | | |
| | (2) 地域雇用への配慮 | | | |
| | ①市民採用 | 20 | 5 | 20 |
| | ②地元業者委託 | | | |
| | [評価の理由] | 従業員全員が地元から採用しており、地元住民の安定的な雇用につながっている。また、地域と連携した自主事業を行うなど、市民との交流やコミュニケーションづくりに務めた。冬季において、当施設を会場として、泉町観光協会と連携してイベントを開催するなど、各団体との連携強化に努めている。 | | |
| 合 計 | | 100 | | 75.6 |

【総合評価結果】

| | | | |
|------|----|-------|---|
| 合計得点 | 76 | 評価ランク | C |
|------|----|-------|---|

【評価レベル】

| 評価レベル | 乗 率 | 内 容 | 備 考 |
|-------|------|-------|------------------------------|
| 5 | 100% | 良 い | 目標(計画)を大幅に上回り、優れた管理運営がなされている |
| 4 | 80% | ↑ | 目標(計画)を上回る管理運営がなされている |
| 3 | 60% | 普 通 | 目標(計画)通り適性に管理運営がなされている |
| 2 | 40% | ↓ | 目標(計画)を下回る管理運営がなされている |
| 1 | 20% | | 目標(計画)を大幅に下回る管理運営がなされている |
| 0 | 0% | 適切でない | 不適切な管理運営がなされている |

【各評価項目の得点の算出方法】

$$\text{各評価項目の得点} = \text{各評価項目の配点} \times \text{評価レベル(乗率)}$$

【総括評価】

- A : 総合評価の結果、特に優れていると認められる
(合計得点が90点以上)
- B : 総合評価の結果、優れていると認められる
(合計得点が80点以上90点未満)
- C : 総合評価の結果、適性であると認められる
(合計得点が60点以上80点未満)
- D : 総合評価の結果、努力が必要であると認められる
(合計得点が20点以上60点未満)
- E : 総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる
(合計得点が20点未満)

【次回選定時の措置】

A 評価の指定管理団体は、審査項目の一部に配点合計の 10% を加点する。

B 評価の指定管理団体は、審査項目の一部に配点合計の 5% を加点する。

C 評価の指定管理団体は、加点・減点を行わない。

D 評価の指定管理団体は、審査項目の一部に配点合計の 5% を減点する。

E 評価の指定管理団体は、審査項目の一部に配点合計の 10% を減点する。

※複数の施設について、一括して指定管理者を公募する場合は、各施設の「指定管理者の管理運営に関する総括評価表」総合評価結果の合計得点の平均点により評価ランク（A～E）を決定する。